



## 2020年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年10月10日

上場会社名 株式会社 グラファイトデザイン  
 コード番号 7847 URL <https://www.gd-inc.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 拓郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部長 (氏名) 窪田 悟

TEL 0494-62-2800

四半期報告書提出予定日 2019年10月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト等)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年2月期第2四半期の業績(2019年3月1日～2019年8月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第2四半期	1,436	2.6	55	31.4	23	78.0	20	68.9
2019年2月期第2四半期	1,400	5.6	80	35.0	105	14.4	66	11.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第2四半期	3.22	
2019年2月期第2四半期	10.37	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第2四半期	5,314	4,324	81.4
2019年2月期	5,459	4,451	81.5

(参考)自己資本 2020年2月期第2四半期 4,324百万円 2019年2月期 4,451百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期		0.00		25.00	25.00
2020年2月期		0.00			
2020年2月期(予想)				20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年2月期の業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,009	1.5	310	12.9	300	20.3	220	11.7	34.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)詳細は、添付書類P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

#### 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期2Q	6,945,600 株	2019年2月期	6,945,600 株
期末自己株式数	2020年2月期2Q	479,064 株	2019年2月期	516,064 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期2Q	6,445,623 株	2019年2月期2Q	6,429,536 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(注)本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における経営環境は、雇用及び所得環境の改善を背景に、緩やかに回復基調が続いているものの、米中の貿易摩擦の激化や中東情勢の緊迫化などを背景に急速な株安、円高基調となり先行き不透明な状況で推移しました。

ゴルフ業界におきましては、黄金世代と呼ばれる若手女子プロ選手の活躍や人気男子プロ選手の復活優勝に加えて、春からの週末の安定した天候もあり、ゴルフ場入場者数は回復傾向が見られておりますが、ゴルフ用品全体の販売としては、好調だった前年の反動もあり減少した結果となりました。

このような状況の中、当社第2四半期は、売上高は微増となりましたが、輸入製品等の増加による影響等から、国内工場の生産数量が減少したため原価率上昇により粗利率が低下し、また、急激な為替相場の変動によるドル安・円高に推移したことから為替差損を計上することとなり、各段階利益は昨年を下回る結果となりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高1,436,739千円（前年同期比2.6%増）、営業利益55,480千円（前年同期比31.4%減）、経常利益23,118千円（前年同期比78.0%減）、四半期純利益20,767千円（前年同期比68.9%減）となりました。

セグメントの業績については、下記のとおりであります。

当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーとしてゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工事業を行っております。従って、経営の多角化を示すような事業の種類がないため、記載しておりませんが、売上集計区分である売上構成について記載しております。

部門の名称	当第2四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	前年同期比 (%)
ゴルフシャフト製造販売 (千円)	1,268,623	0.6
ゴルフクラブ組立加工及びその他 (千円)	168,115	20.2
合計 (千円)	1,436,739	2.6

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ145,125千円減少し、5,314,863千円となりました。

主な要因は、流動資産において、売上債権が252,457千円増加したものの、配当及び借入金返済の支出により現金及び預金が471,973千円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第2四半期会計期間末の負債総額は、前事業年度末に比べ17,774千円減少し、990,519千円となりました。

主な要因は、仕入債務が73,112千円増加したものの、短期借入金が94,502千円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産については、前事業年度末と比べ127,351千円減少し、4,324,343千円となりました。

主な要因は、四半期純利益20,767千円を計上した一方、配当金の支払い決議が160,738千円発生したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は81.4%となり前事業年度末と比べ0.1ポイント減少しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べ471,973千円減少し、2,988,976千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動における資金は、172,327千円の使用（前年同期は199,370千円の使用）となりました。

主な要因は、税引前四半期純利益36,010千円となったものの、売上債権252,457千円の増加とたな卸資産93,640千円の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金は、20,294千円の使用（前年同期は129,664千円の使用）となりました。

主な要因は、保険積立金の解約による収入が33,134千円発生したものの、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出が51,438千円発生したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金は、255,063千円の使用（前年同期は261,984千円の使用）となりました。

主な要因は、短期借入金の返済94,502千円と配当金の支払い160,561千円が発生したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期におきましては、2019年10月4日に「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、通期業績予想を修正しております。詳しくは、2019年10月4日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、今後の経営環境や販売先での生産調整等、不確定要素を多分に含みます。また、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。今後、業績予想数値の修正の必要が生じた場合には、適時適切に開示を行ってまいります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年2月28日)	当第2四半期会計期間 (2019年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,460,949	2,988,976
受取手形及び売掛金	503,903	756,360
商品及び製品	166,892	251,154
仕掛品	74,728	86,946
原材料及び貯蔵品	72,097	69,258
その他	38,052	20,191
貸倒引当金	△502	△754
流動資産合計	4,316,122	4,172,134
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	586,952	577,425
土地	195,701	195,701
その他（純額）	71,302	81,259
有形固定資産合計	853,955	854,386
無形固定資産	34,829	39,676
投資その他の資産	255,080	248,666
固定資産合計	1,143,865	1,142,729
資産合計	5,459,988	5,314,863
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	201,616	274,728
短期借入金	354,502	260,000
未払法人税等	74,394	26,436
賞与引当金	38,128	38,728
その他	61,978	97,239
流動負債合計	730,619	697,133
固定負債		
退職給付引当金	49,892	61,498
役員退職慰労引当金	150,561	153,997
資産除去債務	77,219	77,889
固定負債合計	277,673	293,385
負債合計	1,008,293	990,519

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年2月28日)	当第2四半期会計期間 (2019年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金	582,653	582,653
利益剰余金	3,750,019	3,594,693
自己株式	△456,164	△423,456
株主資本合計	4,466,121	4,343,503
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△14,426	△19,159
評価・換算差額等合計	△14,426	△19,159
純資産合計	4,451,695	4,324,343
負債純資産合計	5,459,988	5,314,863

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)
売上高	1,400,890	1,436,739
売上原価	770,655	816,541
売上総利益	630,235	620,197
販売費及び一般管理費	549,330	564,717
営業利益	80,904	55,480
営業外収益		
受取利息	1,490	932
受取配当金	525	529
為替差益	18,429	—
雑収入	5,170	2,999
営業外収益合計	25,615	4,460
営業外費用		
支払利息	1,176	1,126
為替差損	—	35,624
雑損失	120	71
営業外費用合計	1,296	36,822
経常利益	105,222	23,118
特別利益		
固定資産売却益	—	1,824
保険解約返戻金	2,743	11,080
特別利益合計	2,743	12,904
特別損失		
固定資産除却損	154	11
特別損失合計	154	11
税引前四半期純利益	107,810	36,010
法人税、住民税及び事業税	43,380	19,619
法人税等調整額	△2,244	△4,375
法人税等合計	41,135	15,243
四半期純利益	66,675	20,767

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	107,810	36,010
減価償却費	42,688	45,463
保険解約返戻金	△2,743	△11,080
貸倒引当金の増減額(△は減少)	201	251
受取利息及び受取配当金	△2,015	△1,461
支払利息	1,176	1,126
為替差損益(△は益)	△10,807	24,287
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,307	3,436
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,749	11,605
賞与引当金の増減額(△は減少)	△428	600
固定資産売却損益(△は益)	—	△1,824
固定資産除却損	154	11
売上債権の増減額(△は増加)	△200,762	△252,457
たな卸資産の増減額(△は増加)	△128,606	△93,640
仕入債務の増減額(△は減少)	86,651	73,112
その他	△37,785	57,650
小計	△134,406	△106,906
利息及び配当金の受取額	2,015	1,460
利息の支払額	△1,117	△1,027
法人税等の支払額	△65,861	△65,853
営業活動によるキャッシュ・フロー	△199,370	△172,327
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△118,396	△40,919
無形固定資産の取得による支出	△10,482	△10,518
有形固定資産の売却による収入	—	2,189
保険積立金の積立による支出	△4,967	△4,657
保険積立金の解約による収入	4,161	33,134
貸付金の回収による収入	20	476
投資活動によるキャッシュ・フロー	△129,664	△20,294
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	△114,502	△94,502
配当金の支払額	△147,482	△160,561
財務活動によるキャッシュ・フロー	△261,984	△255,063
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,807	△24,287
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△580,212	△471,973
現金及び現金同等物の期首残高	3,410,381	3,460,949
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,830,169	2,988,976

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2019年5月29日開催の取締役会の決議に基づき、2019年6月13日付で、譲渡制限付株式報酬として自己株式37,000株の処分を実施いたしました。この結果、当第2四半期累計期間において利益剰余金が15,355千円減少、自己株式が32,708千円減少し、当第2四半期会計期間末において利益剰余金が3,594,693千円、自己株式が423,456千円となっております。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（追加情報）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社の報告セグメントは、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフトの製造販売を柱とし、その他ゴルフクラブ組立加工を行っております。

従って、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。